

ぎふしん杯 第4回 こども将棋 岐王戦



岐阜信用金庫の特別協賛による「ぎふしん杯 第4回こども将棋岐王戦」が6日、岐阜市金町の岐阜市文化センターで開かれ、「小学生棋士」たちが日ごろの鍛錬の成果を発揮し、白熱した対局を繰り広げた。各務原市出身の高田明浩五段(22)がスペシャルゲストとして参加し、子どもたちの対局を熱心に観戦した。大会は岐阜の将棋文化の普及、発展を目的に毎年開催している。

開催日 令和6年 10月6日(日)

会場 岐阜市文化センター(岐阜市金町5-7-2)

県内をはじめ、愛知県や三重県、京都府などから上級者による岐王戦に12人、初中級者が対象のこども大会の高学年の部に32人、低学年の部には32人が出場。児童たちは真剣な眼差しで盤に向かっていった。高田五段は各部門の対局を観戦し、岐王戦の上位者3人とは指導対局を行った。岐王戦の決勝棋譜は11月中旬に将棋面に掲載する予定。



大会によせて 岐阜信用金庫 専務理事 光崎 修

岐阜県出身で35年ぶりとなる高田プロ棋士の誕生を記念してスタートしたこの大会も今回で4回目を迎え、年々参加されるお子さまのレベルが向上していることを嬉しく感じています。今年五段に昇段された高田プロが、「五段は通過点…」と述べられたように、この大会に参加された「こども棋士」の皆さんも、向上心を胸に大きく成長されることを願ってやみません。さて、いよいよ来春、G's Dream～ぎふしんの夢～がオープンします。我々、岐阜信用金庫はこの大会を含め、地域の皆さまとともに夢を創り、叶え、すばらしい明日をつくる活動を継続してまいります。

大会講評 日本将棋連盟岐阜県支部連合会 会長 伊藤 壽

低学年では初心者の生徒が多く参加しており、視野が広がっていると感じられた。時計の使い方や作法を学び基礎基本を大切にして欲しい。高学年は王将を守る「囲い」ができており基本を理解できていた。終盤に課題が見られた。克服するために詰め将棋を行い、レベルアップしてほしい。岐王戦では年々レベルが高くなっている。チャレンジ精神を持ち、より多くの生徒に参加してほしい。



各務原市出身のプロ棋士 高田 明浩 五段

高田五段をスペシャルゲストとして迎え開催した。県内外から集まった子ども棋士たちは、開会式で高田五段から「日頃の成果を十分に発揮し、入賞を目指して頑張ってください」と激励を受けて対局に臨んだ。子どもたちの対局を熱心に見て回った高田五段は「持ち時間をいっぱい使い、粘り強く対局ができています」とうれしそうに語った。高田五段が岐王戦の上位3人と対戦した指導対局では、プロ棋士対小学生棋士の息のむような熱戦が繰り広げられた。「すごく強かった。分かりやすく中盤の戦い方を教えてもらった」と、岐王戦優勝者の林君は目を輝かせながら語った。高田五段は「3人とも最終まで集中しておりレベルが高かった。期待が持てる。自分も負けないよう頑張りたい」とエールを送った。

大会を振り返り、「低学年は大会に出場する参加者もおり視野が広がっていると感じた。自分の対局が終わっても他の参加者の対局を見て勉強している姿があった。高学年は受け将棋の参加者が多く、じっくりと考えて指す事ができていた。岐王戦にも負けないレベルの高さであった。岐王戦についてはレベルが高い部門である。強くなるためには強い人と対局するのが良い。負けず学ぶこともある。チャレンジ精神を持ち、プロ棋士を目指して頑張ってください」と、将来のプロ棋士誕生に期待を寄せた。



大会結果

岐王戦

- ◆優勝 林 旺志郎(愛知県)
- ◆第二位 安田 清流(愛知県)
- ◆第三位 前田 和太郎(三重県)
- ◆第四位 山本 侑奈(愛知県)
- ◆第五位 田村 勇太郎(静岡県)
- ◆第六位 熊野 司(池田町)

こども大会 高学年の部

- ◆優勝 田中 彩蕾(愛知県)
- ◆第二位 福田 純生(岐阜市)
- ◆第三位 玉城 鉄舟(愛知県)

こども大会 低学年の部

- ◆優勝 加藤 輝(愛知県)
- ◆第二位 奥山 隼人(三重県)
- ◆第三位 川島 凖士(多治見市)

優勝者コメント

岐王戦



林 旺志郎

将棋を始めたころからこの大会には出場したいと思っており、優勝できてうれしい。決勝はいい内容で指せるように意識した。将来の夢はプロ棋士になること。そのためにはまず奨励会を目指して頑張っていきたい。(写真 前列中央)

こども大会・高学年の部



田中 彩蕾

出場するのは4回目。今年が出場できる最後の年であり優勝できてうれしい。昨年は準決勝で負けてしまった。その分この大会に力が入った。最後の対局は緊張したが強い気持ちを持って臨んだ。プロ棋士になれるようにこれからも頑張っていきたい。(写真 前列中央)

こども大会・低学年の部



加藤 輝

優勝できて信じられないくらいうれしい。最後の対局は緊張したが絶対に勝ちたいと思い、気負わず冷静に試合を進めることができた。将来はプロ棋士になり高田五段を倒したい。そのために一生懸命頑張っていく。(写真 前列中央)

【主催】岐阜新聞社 岐阜放送 【共催】日本将棋連盟岐阜県支部連合会

【後援】岐阜県、岐阜市、岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会、日本将棋連盟東海普及連合会

【特別協賛】



おかげさまで100周年

な力夢 るにが

G's Dream

ぎふしんには叶えたい夢があります。
それはお客様の暮らしや地域の「すばらしい明日をつくる」こと。
この夢の実現に向けて
私たち一人ひとりが考え、行動してまいります。

G's Dream ～ぎふしの夢～

それは「地域の皆さまとともに夢を創ること」、
「地域の皆さまの夢を叶えること」、
「地域のすばらしい明日をつくること」。

地域のにぎわい交流拠点 2025年4月開業予定